

# 株主を含むステークホルダーとの対話

2024年6月26日  
古河電池株式会社

# ステークホルダーとのコミュニケーション

古河電池は、多様なステークホルダーとの共創により、社会課題の解決および中長期的な企業価値の向上を目指します。また、適切な情報開示とすべてのステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、健全で良好な関係を維持・向上させ、社会の持続的な発展に貢献します。

	ステークホルダーとの関わり	コミュニケーション手段
<b>顧客</b>	お客様との対話を通じて、ニーズや困りごとを把握し、技術力を核に、要望にお応えすることでお客様との長期的な信頼関係の構築に努めています。	日々の営業活動、展示会・バッテリー講演会での対話、Webサイトや製品カタログを通じての情報発信
<b>従業員</b>	人材は古河電池の成長の根幹であると考え、社員一人ひとりの安全と健康を守ると同時に、多様な人材が自律的に活躍できる環境・制度等の整備に取り組んでいます。	社長メッセージ、社内ポータルサイト、労使懇談会、従業員向け研修、内部通報制度・ハラスメント相談窓口、社内報
<b>株主・投資家</b>	株主・投資家の皆様へ公平で正確な情報開示に努めています。また、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るべく、建設的な対話に積極的に取り組んでいます。	株主総会、決算説明会、個別ミーティング、問い合わせ窓口を通じての対話、Webサイト、株主通信
<b>パートナー</b>	法令を遵守した健全なパートナーシップを構築し、パートナーとの共創によって持続的な成長を目指しています。また、人権や環境に配慮した企業活動を推進しています。	パートナーシップ構築宣言の公表、日々の取引における対話、仕入先様への説明会、アンケート、品質改善活動、CSR調達ガイドラインに基づいたSAQの実施
<b>地域社会</b>	地域社会の皆様との対話を通して、当社の事業や取り組みをご理解いただきながら信頼関係を築くことに努めています。	地域イベントへの参加・協賛、従業員による地域でのボランティア活動、地域行政との情報交換、環境教育・キャリア教育などの実施

# 株主・投資家との対話実績（2023年4月～2024年3月）

古河電池は、株主・投資家の皆様に経営の考え方や経営状況などの理解を深めていただくために、様々な機会を通してコミュニケーションを図っています。活動によって得られたご意見は、経営会議や取締役会などで定期的に経営層と情報共有し、経営や事業活動に反映するように努めています。

活動内容	対応者			実施回数	概要説明
	社長	役員*	IR担当		
決算説明会	✓			2回	動画配信と決算説明会資料を公開 (公開日：2023年5月25日・2023年11月21日)
株主総会	✓	✓		1回	第88期定時株主総会を実施 (実施日：2023年6月28日)
個別ミーティング		✓	✓	12回	【対話のテーマ】 直近の業績、中期経営計画の進捗、トピックスなど

\*戦略企画本部長、コーポレート本部長等